

三次郷心会 25 年度通常総会を開催

7/1、グランラッセ三次で通常総会を開催しました。総会には会員の皆様の他、三次市からは増田市長、沖原市議会議長、三次商工会議所からは前川会頭、また郷心会連合会の蔵田会長(広島商工会議所 副会頭)やマツダ(株)の高橋国内営業本部副本部長など、ご来賓や販売会社の方々を含めて 100 余名にご出席を頂きました。総会では細川会長は議長として議事進行を行ない、前年度事業報告・決算報告、今年度事業計画案・予算案、及び役員を選任案についてご審議を頂き、全て議案は全会一致で承認されました。

(写真上:通常総会、写真下:交流会)

通常総会終了後、下森広島県議会議員、前川会頭による来賓挨拶、そして沖原市議会議長による乾杯のご発声で始まった交流会では、あちこちで活発な歓談が交わされ大変盛り上がりました。

諸般のご事情で今回欠席となられた会員様には、来年には是非とも出席されますようお願いいたします。また、今年度事業計画を発表致しましたが、これら事業の実施には皆様のご理解とご協力が不可欠であり、そのためにも皆様のご意見も賜りながら進めていきたいと思っております。大変ご多用のなか、宜しく申し上げます。

尚、通常総会に先立ち「役員会」を同日開催し、三次郷心会役員に議案を審議頂きました。



マツダスタジアム広島 カーブ観戦ツアーを実施

6/9(日)に 68 名の参加のもと、セパ交流戦「広島東洋カーブ対埼玉西武ライオンズ」の観戦ツアーを実施しました。試合は広島の野村投手も健闘しましたが、相手の西武十亀投手に抑えられて重苦しい状態が続いていました。しかし、7 回裏に松山が 4 号 3 ランで逆転し、8 回は 1 点差に迫られるも菊池の 4 号 2 ランで突き放し、最後にミコライオ投手が締め括って広島カーブは 5 対 3 で勝利しました。

観戦中、雨がパラつきましたが、広島カーブの選手に熱い

応援を送った甲斐があったようで、皆様から「良い試合を見ることができた」と喜んでいただきました。

(写真:試合観戦の様子)



マツダ、走る歓びを革新したスポーツコンパクト 新型「アクセラ」を発表

この度、マツダ(株)では新型「Mazda3 (日本名: マツダ アクセラ)」のハッチバックモデルを発表しました。新型「Mazda3」は、「SKYACTIV 技術」とデザインテーマ「魂動(こどう) - Soul of Motion」を全面的に採用した、新世代商品の第三弾です。走る歓びを革新したスポーツコンパクトとして、今秋より北米から順次グローバルに導入する予定で、日本市場でも早々新発売されます。

搭載するエンジンは、グローバルに異なる幅広いニーズに対応するため、新開発のガソリンエンジン「SKYACTIV-G 1.5」を含む、1.5L、2.5L などのガソリンエンジンと、

2.2L のディーゼルエンジンで展開します。また日本市場には、ハイブリッドシステムをセダンモデルに搭載する予定です。



会員紹介 菁文社『げいびグラフ』

今回は、広告・出版業の“(株)菁文社(セイブンシャ)”様をご紹介します。チラシやDMなどの制作から、三次をはじめ県北地域をテーマにした季刊誌や時代小説を発売されています。その一つ「げいびグラフ」は該社が出版元です。県北の歴史や風土、人々の暮らしぶりなどを様々な史料や取材を基に判り易く丁寧にまとめた季刊誌で、40年間多くの方々に親しまれ、現在124号まで号を重ねられています。特にご年配の方で昔を懐かしむ人、三次に再び戻られた方に購読者が多いそうです。内容は、歴史上の出来事、伝説や備北ゆかりの文化人の紹介、また昔の人達の暮らしぶりや時事ネタなど、県北の事件・事象が記事として紹介されています。該社は矢野社長以下総勢15名、その内出版部は2名のスタッフで「げいびグラフ」を企画、編集作業をされています。季節毎の発行とはいえ、記事の内容は正確さを要求され、かつ他誌とは違った視点や考察も求められるので、編集作業は非常に大変です。自らの取材は勿論、郷土史家や地元の方々からの情報や史料も頂きながら、読者に楽しんで頂き、かつ新しい発見にもつながるよう編集を心がけられています。かつて扱った三次の昭和47年の豪雨災害、昭和38年の豪雪の記事などでは、その当時を知る読者からは多くの感想を頂いたそうです。永年、刊行の積み重ねで史料的価値も高まり、三次や県北地域に生まれ育った若い人たちにもぜひ読んで下さいとのこと。また「げいびグラフ」の制作資料を基に、芸備線の歴史を写真で綴った写真集「芸備線・米寿の軌跡」や、「芸備選書」 「ふるさと」シリーズの発行などにも展開されています。「げいびグラフ」は1冊700円とお買い求め易く、近くの書店で購入できます。ぜひ一度じっくりと読んでみてはいかがでしょうか？ 矢野社長は、今後とも出版物を通して、三次や県北地域の魅力や素晴らしさをどんどん発信し続けていきたいとのことでした。購読ご希望の方はぜひ下記までご連絡下さい。(三次市東酒屋町306-46、TEL:0824-62-3057、FAX:0824-62-5337、<http://www.seibunsha-f.com>)



恒例の魚釣り大会を実施

7/21(日)、30年以上の伝統を誇る魚釣り大会を島根県大田市「道の駅ロード銀山」で開催し、38名に参加頂きました。当日は夏空でしたが日差しはさほど強くなく、山陰海岸は波も穏やかで、良好な釣り日和であったものの、本命のキスは大物が釣れないとの声を多くの方から聞きました。しかしながら審査会場で釣果の中から計測対象魚を選ばれている太公望たちは笑顔に溢れていました。優勝は、キスの部では2年連続の安部幸雄さん(成績:キス2匹のトータル39.0cm)、他魚の部では白石青和生さん(成績:セイゴとアコウ2匹のトータル47.1cm)でした。また、大物賞はキスの部:永井仁哉さん(23.0cm)、他魚の部:横山孝子さん(鯉:41.2cm)でした。成績順に皆様を表彰して賞品を贈呈致しました。太公望から初心者まで、釣りの話題で交流が深まりました。(写真:表彰式後の記念写真)



クイズコーナー 抽選で5名様に「500円分の商品券」プレゼント

【問題】縦には2字熟語、また横には左から右に向けて1つの4字熟語となるよう空白マスを埋めて下さい。(4字熟語でお答え下さい)

応募方法:官製はがき・FAXで、「答え」「氏名」「会員名(会社名)」をご記入の上、三次郷心会事務局宛て応募下さい。[8月末日締切り] ご意見・ご要望等がありましたら併せてお寄せ下さい。

※お寄せいただいた「氏名」「会社名」等は他の目的には使用しません。

※前回の答え:「才色兼備」。当選者発表は賞品の発送をもって替えさせて頂きました。

	実	合
語	貫	

本紙に関してのお問合せ、またご意見等は、下記宛にお願いします。

三次郷心会事務局 まで 〒728-0021 三次市三次町1843-1 三次商工会議所ビル内
TEL:0824-63-0673 FAX:0824-63-3064 e-mail: miyoshikyo@mail.mazda.co.jp